

総務委員会資料

所管事務の調査（報告）

市制90周年記念式典について

資料 市制90周年記念式典について

参考資料 川崎市制90周年記念表彰要綱

平成26年6月16日

総 務 局



市制90周年記念式典について

1 趣旨

平成26年7月1日に市制90周年を迎えるにあたり、永年にわたり市政発展のため、献身的に御尽力された方の記念表彰式や、東京交響樂團による記念演奏会等による記念式典を開催します。

2 記念式典について

(1) 日 時 平成26年7月1日(火) 午前10時から午後0時30分頃まで

(2) 会 場 ミューザ川崎シンフォニーホール

(3) 出席者 約1,200人

被表彰者 108人

来賓・招待者 約800人

市民招待者等 約230人

※出席者数は予定の人数です。

(4) プログラム

9:00 開場

10:00 開式

(第1部) オープニング合唱／坂戸小学校合唱団

映像で振り返る90年のあゆみ

国歌・市歌斉唱

式辞／市長

来賓祝辞／川崎市議会議長、神奈川県知事

市制90周年記念表彰授与式

演目(川崎民俗芸能)／新城郷土芸能囃子曲持保存会

(第2部) 記念演奏／東京交響樂團

ワーグナー：「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への
前奏曲

J. シュトラウス2世：雷鳴と稲妻

J. シュトラウス2世：常動曲

アンダーソン：アイルランド組曲～夏の名残のバラ

坂本九：見上げてごらん夜の星を

坂本九：上を向いて歩こう

川崎市歌

12:30 閉式

3 記念表彰について

(1) 表彰対象について

表彰対象は、これまで地域で地道に活動しながら、その功績に対し表彰されていない、次の表彰区分のいずれかに該当するものとして、各局区室長から推薦された候補者を選考委員会で選定の上、市長が決定させていただきました。

(2) 表彰区分

ア 奨励賞

市民生活に明るさや元気をもたらすために、文化・芸術・スポーツをはじめ各方面で今後も活躍や飛躍が期待される市民・団体を対象。

イ 功労賞

本市の各種事業に対して、経済的支援や市民生活を支援するような活動を継続的に行い顕著な功績があった市民・団体を対象。

ウ 特別賞

地域振興などに取り組んでいる組織や団体、その他特に顕著な功績があった市民・団体を対象。

※別紙参照

[参考]

90周年記念表彰選考委員会委員 ※敬称略・五十音順

青 木 恵美子 (川崎市地域女性連絡協議会会長)
安 部 輝 実 (川崎地域連合議長)
飯 塚 正 良 (川崎市議会副議長)
齊 藤 義 晴 (川崎市スポーツ協会会長)
佐 伯 喜世志 (川崎市全町内会連合会会長)
柴 原 裕 (セレサ川崎農業協同組合代表理事組合長)
菅 原 敬 子 (川崎市総合文化団体連絡会理事)
砂 田 慎 治 (副市長)
高 橋 章 (川崎市医師会会長)
都 倉 正 明 (川崎市技能職団体連絡協議会会長)
三 浦 政 良 (川崎市社会福祉協議会常務理事)
山 田 長 満 (川崎商工会議所会頭)

市制90周年記念被表彰者一覧

1 市制90周年記念表彰

表彰区分	表彰対象	個人	団体	計
奨励賞	1 文化、芸術、スポーツなどの分野で活躍している個人・団体、又は今後も活躍が期待される若手	2	4	6
	2 ベンチャー事業で成功し、更なる飛躍が期待される法人等	0	8	8
	3 市民生活の向上に向けた取組を積極的に推進しており、今後もその着実な活動が期待される団体又は個人	0	35	35
	小 計	2	47	49
功労賞	4 本市に関わる各種事業に対して経済的支援を継続的に実行している団体又は個人	0	7	7
	5 市民生活を支援するような活動を継続的に実行している団体又は個人	14	26	40
	小 計	14	33	47
特別賞	6 地域振興などに取り組んでいる組織や団体	-	4	4
	7 その他特に功績が顕著な個人	8	-	8
	小 計	8	4	12
	合 計	24	84	108

2 川崎市特別功労賞 前川崎市長 阿部 孝夫 様

川崎市制 90 周年記念表彰要綱

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、川崎市制 90 周年を記念して行う表彰について、必要な事項を定めるものとする。

(表彰)

第 2 条 市長は、市制 90 周年記念式典において、第 3 条の規定により選定された団体又は個人に表彰状を贈呈する。

(表彰対象)

第 3 条 表彰の対象は、これまで地域で地道に活動しながら、その功績に対し表彰されていない、次の各号のいずれかに該当するものとする。

- (1) 文化、芸術、スポーツなどの分野で活躍している個人・団体、又は活躍が期待される若手
- (2) ベンチャー事業で成功し、更なる飛躍が期待される法人等
- (3) 市民生活の向上に向けた取組を積極的に推進しており、今後もその着実な活動が期待される団体又は個人
- (4) 本市に関わる各種事業に対して経済的支援を経済的に実行している団体又は個人
- (5) 市民生活を支援するような活動を継続的に実行している団体又は個人
- (6) 地域振興などに取り組んでいる組織や団体
- (7) その他特に功績が顕著な者

2 前項各号の表彰基準は、別表のとおりとする。

(表彰候補者の推薦)

第 4 条 表彰候補者は、各局室区長の推薦による。

2 候補者を推薦しようとする者は、推薦書（別紙様式）を提出しなければならない。

(選考委員会)

第 5 条 表彰を受ける者を選考するため、川崎市制 90 周年記念表彰選考委員会（以下、「選考委員会」という。）を設置する。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により選出する。

3 選考委員会は、委員の過半数が出席しなければ開催することができない。

(選定)

第 6 条 表彰を受ける者の選定は、選考委員会が別表に定める表彰基準に基づき選考し、その選考意見を聴いて市長が行う。

(庶務)

第7条 表彰及び選考委員会に関する庶務は、総務局総務部庶務課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱の実施について必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成26年2月13日から施行する。

(この要綱の失効)

2 この要綱は、平成26年7月1日限り、その効力を失う。

川崎市制90周年記念表彰基準

表彰区分	表彰対象	表彰基準	運用細則
奨励賞	1 文化、芸術、スポーツなどの分野で活躍している個人・団体、又は今後も活躍が期待される若手	各分野で国際レベル又は国内トップレベルの実績を示した場合、又は今後同レベル以上の活躍が期待される場合	<ul style="list-style-type: none"> 対象は、高校生以上の者とする。ただし、単年度で活躍した者は除く 国内トップレベルとは、各種大会において、原則3位以内の成績を修めた者とする 市民文化大使、本市文化賞等の受賞者は原則除く プロフェッショナルは除く
	2 ベンチャー事業で成功し、更なる飛躍が期待される法人等	川崎発信の事業で、その事業が全国に広がっているか、又は広がることが期待される場合	既にベンチャー事業などで顕著な実績があり、今後も引き続き飛躍が期待される法人等
	3 市民生活の向上に向けた取組を積極的に推進しており、今後もその着実な活動が期待される団体又は個人	地域のまちづくり、NPOなどの分野における活動の実績が顕著であり、今後も着実な活動が期待される団体又は個人	<ul style="list-style-type: none"> 単なるイベントの実施は、実績には該当しないものとする 各区に同様な団体がある場合は、活動の実績が極めて顕著であること
功労賞	4 本市に関わる各種事業に対して経済的支援を継続的に実行している団体又は個人	本市に関わる各種事業に対し、経済的支援を継続的に実行していること	<ul style="list-style-type: none"> 継続的とは、平成16年度から平成25年度までの直近10年間とする 寄付総額は100万円以上とする 営利企業や宗教団体であっても、寄付等の行為は営利を目的としていないので対象とする
	5 市民生活を支援するような活動を継続的に実行している団体又は個人	社会福祉・教育などの分野における活動の実績が顕著であること	<ul style="list-style-type: none"> 幼児・青少年の育成、ボランティア活動などの分野における活動の実績が顕著であること 継続的とは、平成25年度を含めて概ね10年以上の期間とする 各区に同様な団体がある場合は、活動の実績が極めて顕著であること 本市自治功労賞受賞者は除く
特別賞	6 地域振興などに取り組んでいる組織や団体	全市単位で地域振興に取り組んでいること	町内会・自治会、医師会、PTA、商業・工業・農業団体などで、市単位で活動している団体
	7 その他特に功績が顕著な個人	他の表彰区分に該当しない者で、特に顕著な功績のあった個人	<ul style="list-style-type: none"> 川崎市文化賞、大臣表彰、その他相当する賞の受賞者で、現在も顕著な活躍をしている者 特に顕著な功績のあった者 本市自治功労賞受賞者は除く

※被表彰者は、市内在住、在勤、在学の者。また、団体は市内に本社又は事務所や活動拠点があること。

※市議会議員、市職員及び教職員、並びに過去に市制周年記念表彰を受賞した者は、原則として被表彰者の対象としない。

川崎市制90周年記念表彰被候補者推薦書

推薦局名 _____

次のとおり被表彰候補者を推薦します。

表彰区分	奨励賞	1	2	3	功労賞	4	5	特別賞	6	7
被表彰候補者	ふりがな									
	氏名 【団体の場合は団体名及び代表者名】	年 月 日生(歳)								
	住所又は所在地	〒								
	活動拠点									
	連絡先	電話								
E-mail										
推薦理由	主な業績及び経歴(団体の場合は、結成年月とその後の主な活動実績)									
主な表彰歴	表彰名	表彰の内容					表彰年月日			
							年 月 日			
							年 月 日			
							年 月 日			
							年 月 日			
その他参考事項										
所管	所管課									
	担当者									
	連絡先									